

森の学校 だより

ろうきん森の学校全国事務局 419-0305 静岡県富士郡芝川町下袖野165 TEL: 0544-66-0790 FAX: 0544-67-0567
URL: <http://www.wens.gr.jp/npo/morinogakko/top.htm> E-mail: forest@wens.gr.jp

森の人 Who's Who!?

クマにやっつけられる
人間は可哀想で
ないんかと

Q...もともと林業がご専門なんですか？

実家は林業系だけど、ぼくは手伝っていないし林業の勉強もしてません。だから役所で、いちから勉強でした。クマの対策も自分なりに考えて始めたこと。保護派の人はクマが可哀想っていうけど、クマにやっつけられてる人間は可哀想でないんかと。住民が苦しんでるのに、何でよそから言われなきゃいけないのって。それで、人とクマとが両立する方法はないかと絶えず思っていました。

Q...どんなクマ対策をしたんですか？

初めて捕まえたクマはうんと懲らしめて「人間はコワイ」って教えて奥山に放す。それでもまた里に出てきたら退治する。それから、山にシバグリを植えた。シバグリはクマの好物だし、大きくなったら高級木材として高く売れる。人のためにもクマのためにも役立つと思ってね。クマの捕獲はどこでもやっていけど、クマを殺しても問題の根本は解決できないんですよ。

Q...栗栖さんにとって環境教育とは？

環境って言葉には抵抗があったんです。クマを殺す悪者扱いされてましたから。でも、クマ対策も環境教育のひとつだと言ってくれた人がいてね。ぼくは、環境教育は自然だけじゃなくて人の生活、人との接し方や子どもの成長過程、そうしたすべての問題を網羅できると思っています。それから、正しいことを教え込むじゃなくて、正しいことを考えられる人を育てること。たとえば今、スギとブナを比べれば、圧倒

正しいことを自分で 考えられる人を育てたい

お話をする人 栗栖浩司(くりす こうじ)さん

1960年、広島県戸内町生まれ。1979年に戸内町役場に入り1981年から産業観光課で林業を担当。クマ被害対策にも尽力し、人との共存を考えたユニークな方法が評判となる。ひろしま自然学校副理事としてろうきん森の学校にも関わる。

的にスギが悪者でしょう？でも、30年前はスギが絶対だったし大事だった。「これが正しい」と教え込むと、時代に即応できなくなっちゃうんですよ。

Q...広島地区の魅力をお教えください

里山のような場所ですから、気軽に来てプログラムを楽しんでください。ここは森が育つ過程を見ることもできます。「この間の木がこんなに伸びたね」って、自分と一緒に成長していく。手入れだって、大きな木は切るのに勇気がいるけれど、ここなら遠慮はいらない。気軽に入門できますよ。人工林も雑木林もあるから、人工林の大切さも伝えたい。「あなたの家の柱はスギでしょう？」って。「きちんと手入れをした人工林も大事なんだよ」って。そして、ここから森を支えてくれる人たちが育ってくると嬉しいなあ。

「これが正しい」と
教え込むと、時代に
即応できなくなる



「ろうきん森の学校」、今年より本格的に始動!

ろうきん森の学校は、日本の里山再生をテーマにした森林環境教育事業です。労働金庫連合会の50周年記念社会貢献事業としてNPO法人ホールアース研究所が主管となって行ないます。活動の柱として①森を育む(植樹、間伐・下刈りなどの森林整備活動)、②人を育む(森づくりや環境教育リーダーの育成)、③森で遊ぶ(里山を活用した自然体験・環境教育プログラムの開発と実施)の3つがあり、2005年度より10年間にわたって富士山、福島、広島の全国3地区で現地のNPOと共に展開していきます。

昨年度の準備期間を経て、2006年春、本格的に活動がスタートしました。ろうきん森の学校

「ろうきん森の学校」は全国3地区で展開します



富士山地区
静岡県(田貫湖、柚野、御殿場)
現地事務局:
NPO法人ホールアース研究所

広島地区
広島県(山県郡北広島町)
現地事務局:
NPO法人ひろしま自然学校

福島地区
福島県(いわき市)
現地事務局:
NPO法人いわきの森に親しむ会



は大人から子どもまで、どなたでも参加できる楽しい学校です。森づくりで気持ちのいい汗を流すもよし、炭焼きをしてできた炭でバーベキューをするもよし、森の中で思いっきり遊ぶもよし...。10年後の森の姿を想像するのは、わが子の成長を想像するのと同じくらい難しいことかもしれませんが、ちょっとワクワクします。

是非、お近くのろうきん森の学校に遊びに来てください。お待ちしております!

ありっちょの 体当たり 体験レポート vol.2

“かけや”って何や? ~デッキづくり in 柚野~



体験する人
有正あかね

“ありっちょ”こと、有正あかねは「ろうきん森の学校」の全国事務局担当。前職の教員時代に、自然体験で子どもたちの目が輝くと実感。現在は、ホールアース自然学校で奮闘しつつ、環境教育のプロを目指しています!さて、今日のありっちょはどこへ行く?

富士山地区柚野エリアは富士山と柚野ののどかな集落が見渡せる絶好のロケーション。「ここに展望台が欲しいなあ」、そんなみんなの思いを実現すべく、4月18日から展望デッキ作りを始めました。

初日はデッキへ続く木道の土台作り。杭をどんどん地中に埋め込む作業です。鉛筆のように尖らせた丸太の杭を地中に埋め込むために私に渡された道具は「かけや」。大きなとんかちを振り上げ、杭めがけてエイヤ!と振りお



ろす、その作業はもう快感~!「こんなにいい天気なのに、室内でパソコン仕事~!」「出張?遊びの予定を入れてたのにい...」、そんな日頃のうっぷんをかけやに託し、ぐいぐい杭を打ち込む私。

しかし、そんな勇姿が続いたのもわずかに数分。打っても打ってもびくともしない杭に、思わず「痛い」「重い」「ちょっと休憩」なんて言葉が口からポロリ。実は、このあたりの地面は地中に

溶岩が埋まっているんです。さすが富士山地区!溶岩のない場所を選んで杭を打つのはなかなか大変。休憩と勇姿を繰り返したその日の夜、顔がうまく洗えないほど手と背中に痛みを覚える羽目になったのでした。作業って、ええダイエツヤ!

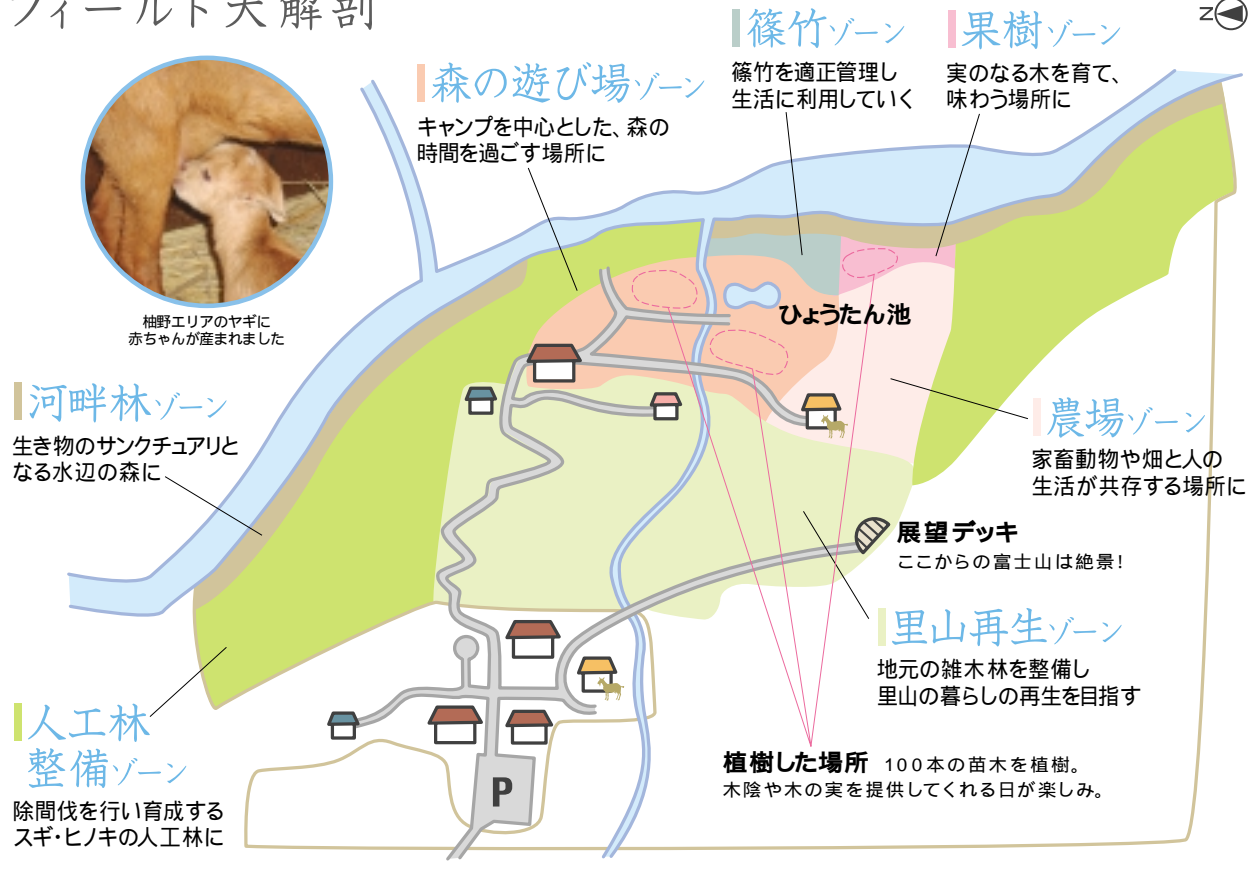
しかし皆さん、デッキは4月28日に無事完成!富士山地区の展望デッキを歩く際には、ありっちょの埋めた杭を心して踏みしめてくださいね。



この景色を見に来てね~!



フィールド大解剖



柚野エリアのヤギに赤ちゃんが産まれました

木を植える幸せを感じたよ

富士山地区の柚野エリアでは、この3月と4月にたくさんの木を植えました。3月には柚野エリアの周辺にふつうに生えるドングリなどの落葉樹の苗を植え、4月には人や生き物が共存できる森にしようと、実のなる木を植えました。

春の初めは木を植えるのには絶好の季節! 葉が出始めるのと同時に



新しい根も生えてくるので、芽が動き出す前に植えるのが時期的にベストです。大人から子どもまで、家族から夫婦まで、たくさんの人に参加していただき、1本1本愛情を込めて植えました。すると、なんだか幸せな気分になってくることに気づきました。木を植えるということは森のあかちゃんを生み出すこと。自然に対してほくたちができることを、小さな1歩かもしれないけど、確実に踏み出している、そういう実感が湧きました。

森のめぐみ、キノコをつくらう

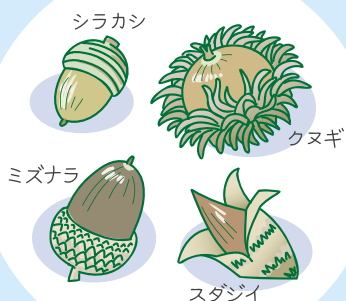
キノコを育てたことはありますか? イメージが湧かない人もいるかもしれないので説明すると、1mほどに切っ

た雑木の丸太にドリルで穴をあけ、キノコの菌を打ちつけます。雑木の丸太は御殿場エリアのクヌギとコナラを使用しました。雑木の森を育て、枝打ちをして、その材にキノコの菌を打ちつける、キノコはまさに森とのつながりを感じることができる「森のめぐみ」ですね。

森の中で体を動かして、休憩で食べるキノコは絶品ですよ~!



知っていますか?



日本のドングリ

ドングリはブナ科の特にコナラ属の果実の総称で、日本には約20種があります。日本で一番大きなドングリはオキナワウラジロガシといって直径3cm、高さ4cmほどにもなります。

帽子のように見えるのは殻斗かぶたといい、いろいろな形があります。

- しましま型.....アカガシ、シラカシ、オキナワウラジロガシなど
- ぶつぶつ型.....コナラ、ミズナラ、ウバメガシ、マテバシイなど
- もじゃもじゃ型.....クヌギ、アベマキ、カシワなど
- すっぱり型.....スダジイ、オキナワジイなど

フィールド大解剖



管理用道路を整備しました

去る5月6日、湯ノ岳エリアの中央に約500mの管理用道路が完成しました。今までであった幅約1.8mの山道をベースにした3m幅の道路で、事故などの緊急時に対応することと、整備作業で出る間伐材の搬出などに利用します。

道路作りではできるだけ環境に配



慮した施工をしようと考え、工事担当者と共に毎日のように打合せをしました。道路に敷く砂利以外は林外から持込まないことを原則として、土留めや法面保護には杉の間伐材を使用。法面緑化は林内からの移植で行い、砂利の上にはウッド・チップを敷設して安全と景観保全を行っています。

ヒノキ張りの浴槽が完成!

湯ノ岳エリアの活動拠点「湯ノ岳山荘」は、地質の関係から雨水が地下浸透しやすく水の確保に苦労しています。とくに渇水期には節水対策が大きな仕事です。ろうきん森の学校の活動を活発化させていくなかでも、水の確保は欠かせないもののひとつとなります。そこで、水槽(3~4人用)の水量の

節約と保温効果の向上を期待して、タイル張りの浴槽の内側にヒノキ板を張ることを考え、このたび完成させることができました。今後は、雨水の有効利用策について地元の先生方の協力を得ながら検討し、さらなるインフラ整備に向けて取り組んでいきたいと思えます。



知っていますか？



ウッドチップ

山の手入れで出た間伐材はどうしていますか？ クラフトや炭焼きに使ったり、枯葉などと一緒に堆肥にするのも一案ですが、ウッドチップパー(写真左)で細かく砕いてウッドチップを作れば、より広範な利用法が考えられます。道に敷き詰めれば見た目もよく土の流出や雑草の繁殖が防げますし、さわやかな香りは、それだけで仕事の疲れを癒してくれます。森林組合などが所有しているものを利用できないか、相談してみてもはどうでしょう。

フィールド大解剖



あおぞら広場完成間近...!?

貯水池につきだしたちょっとしたスペースを活動場所の中心にすべく、「週末森づくり隊」による広場作りが行われています。広場といえばやっぱりたき火! ということでファイヤー・プレイス(たき火場)を作りました。午前中に石を運び込んでから穴を掘る作業。そこに石をパズルのようにハメ



合わせ、立派なファイヤー・プレイスの完成。さっそく火をたき、おやつをいただきました。「あおぞら広場」と命名されたこの広場、別の活動日にはウッドチップがまかれ、さらに広場らしくなりました。人が集い、くつろげる場所になるよう、今後も作業は続きそうです。

必見! おじさまの熱いパワー

広島に無限の可能性の広がる恵まれた自然環境を目の前にして、まさにイチからの「森の学校」作りが始まっています。そこで基盤整備にパワーを発揮しているのが「平日作業隊」。経験と技術を持ったおじさまたちの集まりです。ほら、上の写真を見てください! すてきでしょ? 木の香がほのかにする

トイレ。斜面の階段も、あっという間にできあがりました。さらに注目すべきは、大きくて立派な作業小屋! 私たちには見慣れないさまざまな道具を使いこなす姿に、ただただ感心。個々の経験と技術をいかして、今日も平日作業隊は熱く働いています。おじさまパワー必見! ですよ。



広島地区では、活動を支えてくれるサポーターも募集中! 詳しくは地区事務局まで。

知っていますか?



たき火を楽しむ

地面で火を起こしてもいい場所があったら、着火材を使わずにたき火をしてみましょう。子どもたちには火を起こすだけでもいい体験です。できれば大人は手を出さず、ギリギリまで見守りたいところ。火が起きたらマシュマロやサツマイモを焼いてあげましょう。石や鉄板、植木鉢などの上で火を起こせば土壌生物や種を痛めずに済み、後かたづけも簡単なのでオススメです。火の始末だけは水を用意して念入りに。

森の掲示板

事務局より

ろうきん森の学校事務局を担当する「NPO法人ホールアース研究所」は、25年の歴史を持つホールアース自然学校を母体として2002年に設立されました。ホールアース自然学校は富士山麓に本拠を構え、沖縄・山梨・新潟など全国各地に分校を持つ総合型の自然学校です。「これまでの企業支援による森づくり活動とはひと味違う里山再生事業ができませんか」という労働金庫連合会からのご相談を受け、ホールアースが長年培ってきた環境教育プログラムと人材育成のノウハウを活かした、森と人を育てる10年間の長期プロジェクト「ろうきん森の学校」がスタートしました。

今後は、この「ろうきん森の学校だより」やホームページなどを通じて、各地で活動する方の「生の声」をみなさんにお届けします。楽しみにしていて下さい。

道具考

かけや

掛矢



大型の木槌。杭打ちや柱の組み立てに用いる。弁慶の七つ道具にも数えられ、赤穂浪士の討ち入りでは門を壊すのに使われた。槌は『神武記』にも「つつい」という記述があり、最も原始的な道具として農具や武器にも利用された。

2

ろうきん森の学校 活動予定

活動にはどなたでも参加できます。有料プログラムは事前予約が必要です。詳細は各地区の事務局にお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

7月

- 1(土)~2(日) 虫の視点で森をみる
●12,000円(テント泊 滞在費含)
- 8(土) 森をつくろう
~下刈り&ひょうたん池づくり~ ●200円
- 11(火) 生き物調査隊
●200円

8月

- 5(土) 採れたて野菜を食べよう
●200円
- 5(土) 森をつくろう
~下刈り~ ●200円
- 8(火) 生き物調査隊
●200円

9月

- 12(火) 生き物調査隊
●200円
- ソバを食べよう
~種まき編~ ●200円(日程調整中)
- 23(祝)~24(日) 森の遊び場づくり
●12,000円(テント泊 滞在費含)
- 30(土)~10/1(日) 親子で過ごす森の時間
●親子で25,000円(宿泊棟 滞在費含)

Information

NPO法人ホールアース研究所 担当：山川、井戸
419-0305 富士郡芝川町下柚野165
TEL：0544-66-0790 FAX：0544-67-0567
E-mail：forest@wens.gr.jp

Access

電車：JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
車：東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

- 23(日) 自然わくわく観察会
夏編&クラフト ●無料

定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
* 毎週水曜・第1、3土曜...森林整備
* 第1、3日曜...調査
* 第2、4土曜...自然体験プログラム&勉強会
* 第1、3水曜・第2、4日曜...田んぼ作業

- 27(日) 畑作業&森の恵みをいただきます ●無料

定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
* 毎週水曜・第1、3土曜...森林整備
* 第1、3日曜...調査
* 第2、4土曜...自然体験プログラム&勉強会
* 第1、3水曜・第2、4日曜...田んぼ作業

- 24(日) 自然わくわく観察会
秋編&森の恵みをいただきます ●無料

定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
* 毎週水曜・第1、3土曜...森林整備
* 第1、3日曜...調査
* 第2、4土曜...自然体験プログラム&勉強会
* 第1、3水曜・第2、4日曜...田んぼ作業

Information

NPO法人いわきの森に親しむ会
970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内
TEL：0246-44-3273 FAX：0246-44-3273
E-mail：yunotakesanso@city.iwaki.fukushima.jp

Access

電車：JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
車：常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



広島地区

- 9(日) 週末森づくり隊
下草刈り(大人向け)
●500円
- 22(土) 環境教育リーダー養成講座
「夏のイベントプログラム実習」
(サポーター向け)
●3,000円

森の学校の出前講座
(詳細未定・詳細は問い合わせを)

- 20(日) 森のカフェ
カヌー体験とアウトドアクッキング
●大人3,000円、子ども2,000円

- 27(日) 週末森づくり隊
トレイル整備(大人向け) ●大人500円

週末森づくり隊
(詳細未定・詳細は問い合わせを)

Information

NPO法人ひろしま自然学校
733-0004 広島市西区打越町11-8-207
TEL：082-237-1163 FAX：082-237-8863
E-mail：nkk2002@mac.com

Access

電車：JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
車：広島自動車道広島北I.C.より20分

